



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 ティアンドエスグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4055 URL <https://www.tecsvc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 武川 義浩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員C00 (氏名) 木下 洋 TEL 045-263-8286
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	3,033	14.7	533	15.6	534	15.7	351	11.0
2024年9月期第3四半期	2,644	—	461	—	461	—	317	—

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 363百万円 (14.7%) 2024年9月期第3四半期 317百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	46.44	46.18
2024年9月期第3四半期	41.84	41.61

(注) 1. 2024年9月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
2. 2024年9月期に決算日を11月30日から9月30日に変更しております。当第3四半期連結累計期間（2024年10月1日から2025年6月30日）と前第3四半期連結累計期間（2023年12月1日から2024年8月31日）で比較対象期間が異なりますが、参考情報として対前年同四半期増減率を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	3,388	2,729	80.5
2024年9月期	2,921	2,435	83.4

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 2,729百万円 2024年9月期 2,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	—	750	—	750	—	492	—	64.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2024年9月期は決算期変更に伴い10か月決算となっております。このため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 3社 (社名) TSシステムソリューションズ株式会社、エクステージ株式会社、イントフォー株式会社
除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期3Q	7,633,200株	2024年9月期	7,633,200株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	54,040株	2024年9月期	54,440株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期3Q	7,578,995株	2024年9月期3Q	7,578,597株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

2024年9月期に決算日を11月30日から9月30日に変更しております。当第3四半期連結累計期間（2024年10月1日から2025年6月30日）と前第3四半期連結累計期間（2023年12月1日から2024年8月31日）で比較対象期間が異なりますが、参考情報として対前年同四半期増減率を記載しております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に足踏みが残るものの、緩やかな回復が見られました。物価上昇や通商政策などが景気を下押しするリスクとなっておりますが、企業活動においては、AI需要の高まり、オンラインミーティングやクラウドサービスの活用、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、ITの重要性や業務のIT化の流れはますます拡大している状況であります。

当社の事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントですが、事業の構成をDXソリューション、半導体ソリューション、AIソリューションの3カテゴリーに分け事業展開しております。上記のような経済環境のなか「DXソリューションカテゴリー」では重電、社会インフラ、業務系システム等の領域において、大手企業顧客を中心に情報システムの開発及びITサービス事業の拡大を図ってまいりました。「半導体ソリューションカテゴリー」では半導体関連企業向けに、工場内システムの開発、保守及び運用サービスの拡大を図ってまいりました。「AIソリューションカテゴリー」ではAI関連製品を開発中のお客様向けのソリューション提供の拡大を図ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリー毎の経営成績は次のとおりであります。

①DXソリューションカテゴリー

当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,786,438千円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

主要取引先に加え、その他の既存取引先及び新規取引先からの受託開発案件の受注が堅調に推移しました。

②半導体ソリューションカテゴリー

当第3四半期連結累計期間の売上高は、922,550千円（前年同四半期比16.5%増）となりました。

半導体市場の成長を受け、工場内システムの開発業務が堅調に推移しました。

③AIソリューションカテゴリー

当第3四半期連結累計期間の売上高は、324,787千円（前年同四半期比40.6%増）となりました。

AI需要の高まりから引合いが多く、AI、画像認識、ハードウェア制御等の高度技術を駆使したサービスや最先端技術に関わる研究開発支援サービスが好調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,033,776千円（前年同四半期比14.7%増）、営業利益533,539千円（前年同四半期比15.6%増）、経常利益534,286千円（前年同四半期比15.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益351,939千円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,127,212千円となり、前連結会計年度末に比べ353,095千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上等により現金及び預金が464,539千円、未収還付法人税等が49,590千円、売掛金及び契約資産が43,704千円増加し、ファクタリング債権の回収に伴い未収入金が232,599千円減少したことによるものであります。固定資産は261,626千円となり、前連結会計年度末に比べ114,643千円増加いたしました。これは主にエクステージ株式会社を取得したことに伴いのれんが88,951千円発生したことに加え、投資有価証券が22,551千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,388,838千円となり、前連結会計年度末に比べ467,739千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は594,794千円となり、前連結会計年度末に比べ170,492千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が72,137千円、未払消費税等が52,459千円、未払費用が44,027千円増加したことによるものであります。固定負債は64,403千円となり、前連結会計年度末に比べ3,418千円増加いたしました。これは退職給付に係る負債が3,418千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は659,197千円となり、前連結会計年度末に比べ173,910千円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,729,640千円となり、前連結会計年度末に比べ293,828千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が四半期純利益の計上により351,939千円増加し、配当により60,630千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年11月14日の「2024年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,013,957	2,478,497
売掛金及び契約資産	432,353	476,057
仕掛品	13,696	9,595
未収入金	258,832	26,232
その他	55,576	136,893
貸倒引当金	△300	△64
流動資産合計	2,774,116	3,127,212
固定資産		
有形固定資産	17,566	15,861
無形固定資産		
のれん	—	88,951
その他	1,599	1,123
無形固定資産合計	1,599	90,075
投資その他の資産	127,816	155,689
固定資産合計	146,982	261,626
資産合計	2,921,098	3,388,838
負債の部		
流動負債		
買掛金	164,514	189,391
未払法人税等	74,347	146,485
賞与引当金	38,943	23,146
その他	146,496	235,771
流動負債合計	424,302	594,794
固定負債		
退職給付に係る負債	60,985	64,403
固定負債合計	60,985	64,403
負債合計	485,287	659,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	567,843	567,985
利益剰余金	1,901,275	2,182,667
自己株式	△73,307	△72,768
株主資本合計	2,435,811	2,717,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	11,756
その他の包括利益累計額合計	—	11,756
純資産合計	2,435,811	2,729,640
負債純資産合計	2,921,098	3,388,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,644,378	3,033,776
売上原価	1,868,178	2,132,929
売上総利益	776,200	900,846
販売費及び一般管理費	314,839	367,306
営業利益	461,361	533,539
営業外収益		
受取利息	102	612
雑収入	914	1,308
営業外収益合計	1,016	1,920
営業外費用		
支払手数料	563	498
その他	0	675
営業外費用合計	563	1,173
経常利益	461,814	534,286
税金等調整前四半期純利益	461,814	534,286
法人税、住民税及び事業税	143,027	195,788
法人税等調整額	1,670	△13,441
法人税等合計	144,697	182,347
四半期純利益	317,117	351,939
親会社株主に帰属する四半期純利益	317,117	351,939

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年12月1日 至 2024年8月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	317,117	351,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	11,756
その他の包括利益合計	—	11,756
四半期包括利益	317,117	363,696
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	317,117	363,696

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

当社グループの事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年12月1日 至 2024年8月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	3,213千円	3,131千円
のれんの償却額	—	4,681